

## あいさつ

大町学区連合町内会の皆様、1月1日に能登半島で大規模な地震があり、多くの犠牲がでていいるのは、報道で皆様ご存じのことでしょう。改めて被災された皆様にはお悔やみを申し上げます。当町内会でも、明日は我が身として考えていきましょう。さて、大町学区連合町内会のうごきを町内会の皆様にお知らせします。

## うごき

## ○大町学区連合町内会第4回幹事会

1月14日(日)古市公民館にて連合町内会の幹事会が開催され、次のことを確認しました。

- ・大町集会所 1階大広間が使用可能。
- ・有価資源収集実績 12月末まで 145,727円(昨年年間計90,015円) 順調に有価資源が出されています。ご協力ありがとうございます。3月に各町内会に分配する予定です。
- ・来年度の役員選挙について 次年度の役員(連合町内会長1・副会長2・幹事長1・会計1)について、回覧板により公募の案内をする。

## ○大町幼稚園 園児募集中

2024年度も大町幼稚園では園児を募集しています。一昨年の新聞報道以降、地域の皆様から多くの温かいお言葉や励ましをいただきました。今年度の園児数も増加しており、引き続き募集をおこなうこととなりました。

子どもの笑顔は、地域の力です。入園や、転入園を検討されている方は、園にご相談ください。

## ○みんなで上げよう防災力

1月14日(日)東区民文化センターで、広島市主催、RCC共催で第5回広島市防災セミナーが開催されました。まずは能登半島での犠牲者に黙とうで会が始まり、危機管理アドバイザー国崎さんによる「大規模地震への備え」と題して講演がおこなわれました。

イザという時に、日頃からどのような備えができるか。今日からはじめる生活防災として心を鍛えておいてほしい。また、欠かせないのは地域のつながり。普段からご近所付き合いをおこなっていると、避難所でも入りやすい。率先して地域に関わっていくこと。困りごとを支え合えるように日頃から地域に入っていく努力をしてほしい。とありました。

セミナーの様子はRCCをチェックしてみてください。



日常防災チェックをしてみましょう。

- ①防災備蓄として水を用意している
- ②避難用持ち出し袋を用意している
- ③備蓄品は分散して置いている
- ④家の中の“全て”の家具に、転倒防止対策をしている
- ⑤家族の携帯電話番号を覚えている(メモに書いて持ち歩いている)
- ⑥生活圏内にある、公衆電話の場所が分かる
- ⑦常に現金(小銭100円・10円玉各10枚)を持ち歩いている
- ⑧津波発生を想定して、家族で話し合いをしてる
- ⑨緊急地震速報が鳴ったとき、冷静に動くことができる

## 予定

## ○大町集会所の利用再開について

1階大広間は使用可能。2月より予約を開始する予定です。